

登録コード	HM116900	開講年度	2026				
授業題目	画像医学論文演習					担当教員	藤永 康成 他
英文授業名	Thesis Seminar in Radiologic					副担当	
単位数	2	講義期間	通年	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	3年次
講義室			授業形態	演習	備考	オムニバス形式	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素 ⇄					(授業の達成目標)	
	2026HM医学分野初, 2025HM医学分野初, 2024HM医学分野初, 2023HM医学分野初						
	【専攻】医学・保健学研究の専門分野近傍の課題に対して新たな知見・技術を生み出す応用力 ⇄					医学データベースを用いて優れた医学論文を検索し，その内容を第三者にプレゼンテーションすることができるようになる．また，適切な研究デザインを立案することができるようになる．	
(2)詳細/Detailed information	医学研究は学問的にも臨床的にも進歩に欠かせないものである．自分が持っている疑問は既知か未知かを知るためには，既発表の論文を検索した上で，適切なものを選択して現状を理解する必要がある．本授業では，研究を立案する上で適切な背景から目的を設定するとともに，仮説を証明するための適切な研究デザインを立案する能力を身につけることを目指す．						
(3)授業の概要/Overview of course	医学データベースを用いて優れた医学論文を検索する能力を取得する．また，放射線医学に関する学術論文を読み，その内容を第三者にプレゼンテーションする能力を身につける．						
(4)授業計画/Course plan	第1回～第3回 医学データベースの使い方，検索法およびEndNoteの使い方を習得する． 第4回～第7回 特定の課題について論文を検索し，医学論文を批判的に読む能力および内容を要約してわかりやすくプレゼンテーションできる能力を習得させる． 第8回～第15回 論文の体裁や書き方を理解し，その上で自分で課題を設定し，論文検索により背景を調査した上で研究デザインを作成する能力を習得させる．						
(5)成績評価の方法・基準/Grading/evaluation method/evaluation criteria	各单元ごとに小レポートの作成と討論もしくはプレゼンテーションと討論を行う．レポート作成もしくはプレゼンテーション50％，討論50％で成績を評価する． 得点率による評価基準は次の通りとする．90%以上 秀,89-80% 優,79-70% 良,69-60% 可,59%以下 不可．						
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/Reference work(s)	パソコンを用いて文献検索およびレポート作成し,メールを用いてレポートを提出することができる環境を準備すること．						
(7)質問,相談への対応/Questions and requests for advice	担当教官のオフィスアワーを参照のこと．						
(8)授業の形式/Course format	本授業は，各单元ごとに講義と演習を組み合わせた形式で行う．						